

# 日本電力産業の発展で 産業・国民生活はどう変貌してきたか？

日本の電力産業は、明治期の火力・水力発電に始まり、20世紀後半からは原子力発電・太陽光・風力・地熱などの発電が行われ、電力自由化や発送電分離、エネルギー・ミックスなど政策面での改革も進められてきました。これらを学び、日本のエネルギーを考えるきっかけにします。

日時 令和8年2月1日(日) 13:30~15:30

会場 プリモホールゆとろぎ 2階 講座室1

講師 佐々木 宏一 氏

一般財団法人 日本エネルギー経済研究所  
環境ユニット 上級スペシャリスト

## 【プロフィール】

豊橋技術科学大学大学院工学研究科  
エネルギー工学専攻修了



## 【専門分野】

気候変動政策、省エネルギー政策、エネルギー変換工学

- ◆対象 一般
- ◆定員 50名（申込順）
- ◆受講料 無料
- ◆申込方法 申込フォームまたはゆとろぎ窓口（午前9時～午後8時）  
\*申込フォームのご利用が難しい方は電話でお申込みください。
- ◆申込期間 市内 12月17日（水）、市外 12月24日（水）から
- ◆問合せ プリモホールゆとろぎ TEL 042-570-0707  
(月曜休館、ただし祝日は開館)
- ◆主催 羽村市教育委員会
- ◆企画運営 ゆとろぎ協働事業運営市民の会



申込フォーム